



一人でも多くの人を笑顔に 幸せ実感都市 まつやま

まつやま



今月のことば

もう少し、一緒に歩いて
いいですか。

2000年 「だから、ことば」大募集 ことばに乗れるで賞

合言葉は「いい暮らし。まつやま。」 移住定住対策スタート

「松山への定着と新しい人の流れをつくる」ため、「移住定住対策」を発表しました。



オリジナルロードムービーボランティアキャストの皆さんと野志市長

データでみる「松山の暮らしやすさ」

- ♥通勤・通学時間の短さ 全国1位
- ♥仕事の平均時間の短さ 全国2位
- ♥余暇時間の長さ 全国1位
- ♥民営賃貸住宅の家賃の安さ 全国1位
- ♥防災士の数 全国1位
- ♥地域でとれた食材の入手のしやすさ 全国1位
- ♥病院・診療所までの距離 全国1位
- ♥ボランティア時間 全国1位
- ♥温泉などの公衆浴場数(中核市比較) 全国1位

※詳細は6・7面参照



都市機能がコンパクトに集約

3月24日に市総合コミュニティセンターで開催された発表会で野志市長は、松山市が「主婦が幸せに暮らせる街」ランキングで全国5位、「住みたい田舎ランキング」で四国1位となったことを例示し、松山の「暮らしやすさ」を強調。そのうえで、「松山に興味や関心をもってもらう」「松山のことをより詳しく理解してもらう」「移住希望者の悩みや課題に寄り添い相談に乗り、実際に体験・体感」という3つのステップで移住定住対策に取り組む考えを示しました。

発表会の最後に、松山の暮らしやすさや人の温かさなどをまとめたオリジナルロードムービー「移住お遍路MOVING☆5」の上映が行われました。

※詳細は6・7面参照
図シティプロモーション推進課
☎9486707・FAX9342578

保存してください。いつかまたお役に立ちます

主な内容

- 特集 「いい、暮らし。まつやま。」 6・7面
- 私たちのふるさと松山学 10面
- 松山春まつり写真特集 ... 3面
- 市手数料条例改正 4面
- 市民ガイド 8・9面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日
☎948-6705 ☎934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



首都圏での移住フェアにも積極的に出展

「まちの良さ」に気付くことが大切

「市民の皆さんが」

今私たちは「人口減少社会」に直面しています。高齢社会が現実のものとなり、少子化が40年にわたって進んでいます。そして、このまま何も手だてしなれば、100年後の松山市の人口は約16万人に落ちてしまうという、驚くべきデータが算出されました。

ただ、大事なことは、松山に住む私たち自身が「松山の良さ」に気付くこと。愛する松山が100年後も輝き続けるために、市民の皆さんと「まちの良さ」を共有していきたいと願っています。

松山市長 野志克仁

かつむトピック 26